

# ブランド始動!!

# KYOCERA

日本のモノづくりに欠かせない電動工具。競争の激しい電動工具業界の中で、京セラインダストリアルツールズが新しく「KYOCERA」ブランドを立ち上げて注目を集めている。だったら、トレンドに敏感なモノマガ人はチェック必須でしょ!

写真/藪崎 大(WPP) 文/加藤文晶



電子トリマー  
ATREGOV  
価格3万6300円



電子丸ノコ  
AW663ED  
価格4万2130円



充電式インパクトドライバー  
DID182L5  
価格6万7650円



電子ダブルアクション  
ポリッシャー RPED132  
価格5万7090円



電子サンダー  
AS1000E  
価格3万4650円

機能性と使いやすさを追求したKYOCERAの充実したパワーツールラインナップ。職人の手と化して厳しい現場作業を支える頼もしいパートナーだ。

上げを発表。1月下旬から販売を順次スタートした。  
京セラインダストリアルツールズの前身であるリョービのパワーツール事業は1968年に電動工具製造を開始して以来、50年を超える長い歴史のなかでさまざまな業界初を生み出し、シーンを牽引。その結果、過酷な現場作業に耐えられる信頼性、正確無比な作業を支える高機能・高精度・豊富なアクセサリ群による作業効率向上などが高い評価を獲得し、確固たる地位を確立してきた。この間に培ってきたノウハウや蓄積してきた技術は、さらなる進化を促し、所有する喜びも感じられるブランドとして誕生したのが「KYOCERA」だ。その電動工具シリーズのボディカラーには「信頼感」、「理知的」を表すグレーと臙脂(えんじ)の組み合わせが採用されているが、これはプロの現場でも安心して使える高品質モデルであることを端的に表したものの。深読みするならば、このシャープな色使いはプロの職人に寄り添った機能性と使いやすさを追求した電動工具という、「KYOCERA」ブランドのアイコン的なモチーフを主張・表現したものと受け取ることができる。  
また、次ページでは「KYOCERA」が安心と信頼をもたらすブランドであることを示す販売店の生の声も紹介。以上のことから、電動工具の世界で今後起こりそうな予感大の「KYOCERA」の快進撃に注目せずにはいられない。

## 広島県福山市に新本社誕生!さらなる飛躍を目指す!!



新製品開発と販売体制の強化を図るべく、2019年4月に広島県府中市から現在の福山市に本社を移転。広い建物内には同社製品がズラリと並ぶ広大な展示スペースも完備されている。



## 広島県東部の中核市「福山」はどんなトコロ!?

広島県東南部に位置する福山市は、人口約47万人が暮らす広島第二の都市。重要伝統建造物群保存地区に選定された古い町並みや豊かな自然など、見どころもいっぱい! 優れた技術を有する企業が多く存在するモノづくりの街でもある。なかでもデニムの生産量は日本一を誇る。



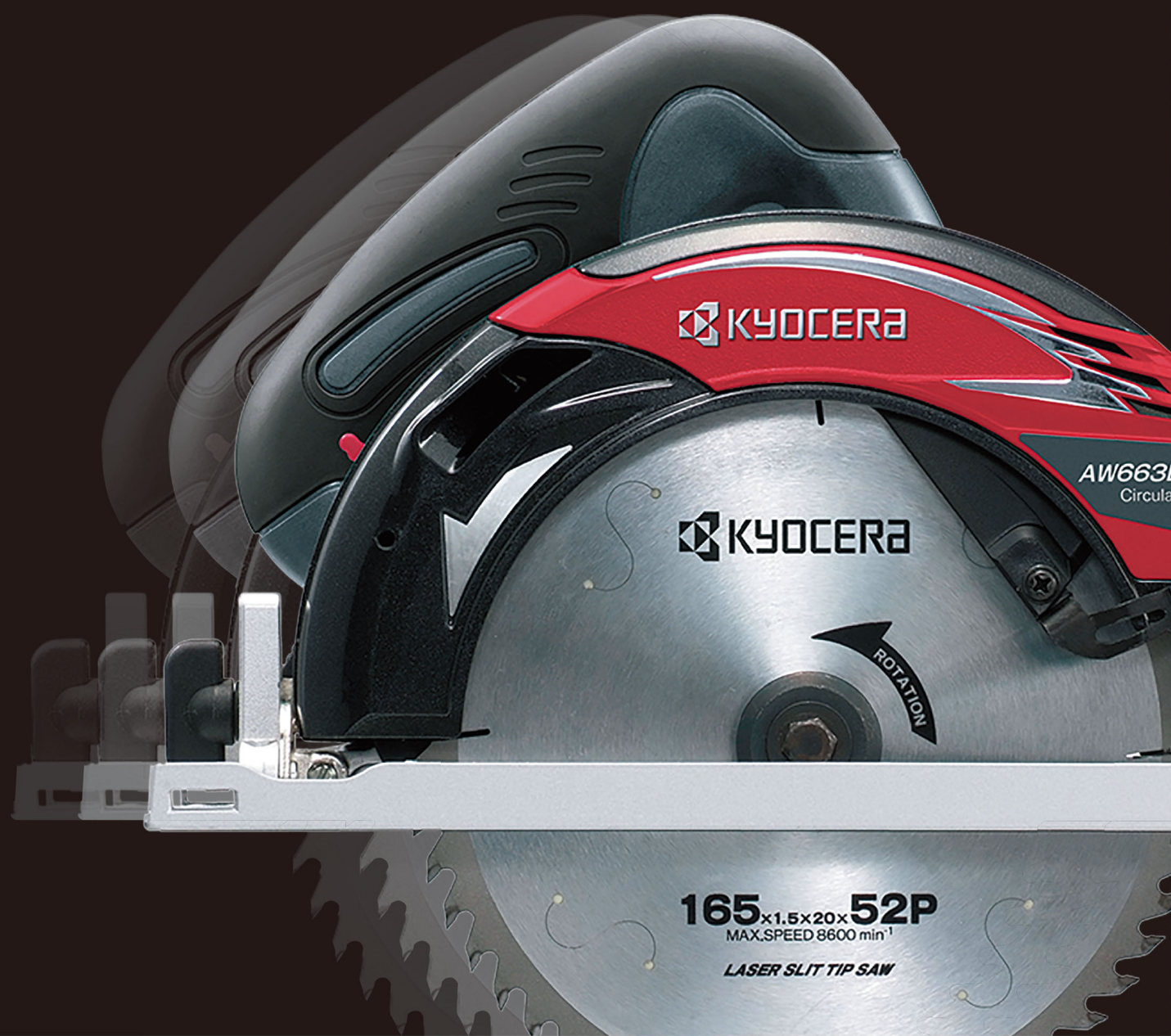
風光明媚な景色で有名な「鞆の浦」、薔薇の街ならではの「ばら公園」、間もなく築城400年を迎える「福山城」、人気グルメの「福山ラーメン」などなど、福山市には観光スポットからグルメまで魅力がいっぱいだ。

©京セラ インダストリアルツールズ販売 ☎0570-666-787  
https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/

2018年1月にRYOBI(リョービ)のパワーツール事業を継承し、電動工具の開発・製造・販売を行う会社として設立された京セラインダストリアルツールズ。性能の高さと操作性の良さを高次元で両立したリョービブランドの電動工具は、厳しい選択眼を持つリアルユーザーの頼りになる右腕として、さまざまな現場で活躍してきた。また、DIY・ガーデニング・清掃といった読者に身近な趣味や実用の分野においても、普段使いの扱いやすさを兼ね備えたプロダクトを数多くリリース。モノやライフスタイルに対して強いこだわりを持つ趣味人を納得させるのに充分なクオリティの高さは、過去に何度も本誌で紹介してきた同社の充電式クリーナーや高圧洗浄機からもうかがい知ることができる。  
このように、プロ・アマ問わない広範なユーザーを厚くサポートする製品ラインナップを誇る京セラインダストリアルツールズが2020年1月、今度はプロ向け電動工具シリーズの新ブランド「KYOCERA」(京セラ)の立ち

# 新たなプロの選択

京セラの電動工具がはじまる。



グレーボディにエンジ色をシャープにデザイン。京セラのブランドネームをより引き立たせる。



## 安心と信頼の『KYOCERA』ブランドだから 自信を持って販売します

### KYOCERAブランド始動!!

電動工具メーカーのブランドを新たに  
 広島県福山市に店舗を構え、創業から約40年を迎える渡辺刃物機工。刃物研ぎの仕事から始めた創業者である「主人の渡辺健二さんはリョービの大型加工機や電動工具の販売、また機械の修理やメンテナンスなどの商売を長年続けてきて、今もなお地元で愛される店として営業を続けている。

「渡辺さんが勧めるものだったら買うよ」と、多くの職人たちからも慕われてきた「主人。信頼を寄せるリョービブランドの電動工具も数多く販売してきたという。新ブランドである『KYOCERA』のツールを手に取りながら、「職人さんたちは汚れが目立たないブラックの工具をよく選ばれます。『KYOCERA』の工具はブラックに近いボディカラーで、きっと職人さんからも人気となるでしょう」と販売への期待を語る。また、他ブランドにないメリットとして、「京セラさんはアフターサービスがしっかりしているから、お客さんにも勧めやすいです。本社が同じ市内にあることにも親近感が湧きます」と優しい笑顔を向ける。

現在は2代目として、宏さんと誠さんの兄弟が協力しながら、店の経営を引き継いでいる。「商品売るだけでは商売は続きません。これからもアフターサービスに力を入れながら、地元のお客様を大切にしたいです」と息の合った兄弟仲を見せる。

職人さんたちとの心の通った付き合いをしている街の販売店。アフターケアにも手厚い京セラのツールは新たな主力商品になりそうだ。



お客様を笑顔で迎えるご主人の健二さんと誠さん。自ら現場に赴き機械の修理も行う。

**(有)渡辺刃物機工**  
 ①広島県福山市千田町3-1-11  
 ☎084-955-7311

## 『KYOCERA』のツールには世界に通用するデザインと機能がある



ズシリと感じるプロツールならではの質実剛健な手触りに、確かな製品クオリティの高さを実感する。新たに誕生した京セラブランドのプロツールを手にとって最初に感じる印象だ。「KYOCERA」ブランドを手がける京セラインダストリアルツールズで、新ブランドについて話をうかがうと「京セラではお客様に充分に満足していただけるツールを、そしてこれからも真の快適と安心を、提供していきます」と、ユーザーとともに歩んで行く意気込みを語る。「KYOCERA」製品は全ラインナップ1年保証付き。そんなところからも、新ブランドへの強い自信とユーザーを大切にする姿勢がうかがえる。

製品に注目すると、まず新しさを感じる印象的なボディカラーに目が止まる。メインカラーとなるグレーは信頼感、先進性、理知的といったイメージを表現している。「プロの方たちに、よりクリエイティブに仕事へ臨んでいただけるような思いで、上品で落ち着いた配色を選びました」。全体のデザインにシャープな印象を与えているエンジのカラーは、高い品格と唯一無二のブランドをイメージさせる。それはまさに、「KYOCERA」の個性と誇りを表現しているようだ。

プロが納得する性能の高さ、そして独自のカラーリングに「KYOCERA」のプライドが漂う。「新たなプロの選択。そんなキャッチコピーがぴったりな『KYOCERA』のツール。プロフェッショナルたちの心強い相棒になっていくだろう。」

京セラ インダストリアルツールズ株式会社  
<http://www.kyocera-industrialtools.co.jp/>

京セラ インダストリアルツールズ販売株式会社 0570-666-787  
 〒468-8512 名古屋市天白区久方 1-145-1  
 ※京セラインダストリアルツールズ株式会社は、リョービブランドの電動工具を開発・製造しています。